

お 知 ら せ

<資料提供先：米子市政記者クラブ>
平成16年11月19日

「第10回 日野川への想いを語る会」 開催について

日野川フォトコンテスト表彰式
講演会・意見交換会



国土交通省 中国地方整備局
日 野 川 河 川 事 務 所

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

日 野 川 河 川 事 務 所

(技術)副所長 松^{まつ}崎^{ざき} (内線204)

調査設計課長 井^い上^{のうえ} (内線351)

調査設計係長 岡^{おか}田^だ (内線352)

TEL (0859) 27-5484

第10回 日野川への想いを語る会の開催について

1. 開催日時

平成16年11月24日（水） 14時00分～17時10分

2. 開催場所

日南町総合文化センター及び日南町役場

（TEL 0859-77-1111）

（TEL 0859-82-1111）

3. 内容

日野川フォトコンテスト入賞者表彰式（日南町総合文化センター）

講演会（日南町総合文化センター）

講演会講師 たたら研究会全国委員（鳥取県代表） かげやま 影山 たけし 猛 氏

演題 「日野川流域の歴史について」

【たたら生産と鉄山政策（流砂対策）】

日野川流域における、たたら生産及びかんな流しについて、古文書により砂鉄採取をどのように行っていたかなど、講演していただきます。

意見交換会（日南町役場）

テーマ「風水害への備え」

平成16年は、新潟・福島豪雨、福井豪雨に始まり、次々に上陸する台風が10個と史上最高を記録し、大規模水害が全国で多発し、国民の尊い生命や貴重な財産が脅かされました。

とりわけ、台風23号では、隣県の兵庫県北部においては、円山川の堤防が決壊し市街地などの浸水により多大な被害をうけるとともに長期の避難生活を余儀なくされました。台風進路が少しずれていれば、同じ日本海側の地形を呈している鳥取県において、同様の事象が起きていた可能性は十分に考えられるところです。

そこで今回のテーマは「風水害への備え」と題し、水害の体験談やその教訓等、初動体制としての人命の安全を中心とした水害予防対策などの意見交換を行うことにより、水害に対する認識を深め、まちづくりの一助となることを目的とします。

（日野川への想いを語る会について）経緯と目的

私たちの意識の中で薄れつつある「かわ」の現状を憂い、もう一度「かわ」を私たちと仲の良い友としようと言う思いから、そのためには何を提起するのか、行動するのかを問い、流域の交流の中から見出すことを目的として、平成7年に日野川流域の1市7町1村の首長、鳥取県河川課・米子・根雨土木事務所（現在、鳥取県県土整備部河川課、西部総合事務所県土整備局、日野総合事務所県土整備局）長と建設省日野川工事事務所（現在、国土交通省日野川河川事務所）長が集まって「日野川への想いを語る会」が発足しました。

「日野川への想いを語る会」では、年一回会員が集まり古き良き時代の日野川、未来に残す日野川への想いを語り合うほか、流域の皆さんを対象にした広報誌（季刊）「GET・HEART」の発行及び、日野川フォトコンテストを実施しています。

（参考）日野川への想いを語る会メンバー

日野川流域1市6町1村の首長及び事業担当課長

米子市

日吉津村

岸本町

南部町

日南町

日野町

江府町

溝口町

鳥取県県土整備部河川課長・河川課長補佐

西部総合事務所県土整備局長・河川砂防課長

日野総合事務所県土整備局長・河川砂防課長

国土交通省日野川河川事務所長（当会会長）